



記者発表資料

大阪経済記者クラブ会員各位

平成22年5月19日

「中小企業の経営実態と課題に関するアンケート調査」結果について

【問合せ先】

大阪商工会議所 経済産業部（近藤・高橋）

Tel : 06-6944-6304

大阪商工会議所は、中小企業の経営実態や直面する課題、雇用や資金調達に関する現状・先行きについて把握するため、標記調査を4月中下旬に実施した。調査対象は大阪商工会議所会員の中小企業3,000社で、回答数は527社（回収率17.6%）。

【調査結果のポイント】

I. 経営課題について（資料1の1～2ページ）

- 今年度の自社業況の予測（昨年度との比較）については、依然「悪化する」が2割強（23.7%）を占めるなど、まだまだ厳しい状況がうかがえる。
- こうした中、重点的に取り組みたい経営課題については（4項目以内複数回答）、約6割（59.4%）が「既存事業の販路・市場拡大」を挙げたほか、「人材の確保・育成」（41.7%）、「既存製品・サービスの高付加価値化」（40.2%）、「新しい収益源の確立」（38.7%）といった、新たな成長に向けた攻めの回答が上位を占めた。

II. 雇用について（資料1の2ページ）

- 雇用については、仮に自社の業況が回復した場合も、半数近く（48.2%）の企業が「当面雇用は拡大しない」との慎重な姿勢を示している。
- 他方、約3社に1社（35.7%）は「国内で雇用拡大したい」と回答し、その就業形態については（複数回答）、9割以上（93.6%）の企業が「正社員」を挙げた。

III. 資金調達について（資料1の2～3ページ）

- 調査時点において金融機関から十分な金額を借り入れてきていないなど、約4社に1社（26.9%）が資金調達に難があるとしている。
- また、資金需要のある企業に対し、3ヵ月以内に必要資金を金融機関から調達できる目途を尋ねたところ、約4社に1社（24.9%）は「目途はついておらずつく見込みもない」と回答。資金繰りに不安を抱える企業は依然多い。
- 借り入れ資金の使途については（複数回答）、9割近く（87.0%）から「当面の運転資金」が挙げられた。一方で「設備資金」（17.8%）、「新しい市場・販路の開拓資金」（12.8%）、「研究開発資金」（6.4%）といった攻めの資金需要も見られる。

大阪商工会議所では、見え始めた中小企業の新たな成長意欲を後押しするとともに、依然厳しい資金繰りや雇用のセーフティネット施策の継続・強化などを盛り込んだ政策要望を6月に取りまとめ、政府・与党に建議する運び。

以上

<添付資料> 資料1:「中小企業の経営実態と課題に関するアンケート調査」結果概要
資料2:「中小企業の経営実態と課題に関するアンケート調査」結果集計表

**「中小企業の経営実態と課題に関するアンケート調査」
結果概要**

大阪商工会議所

【調査概要】

- 調査の目的：中小企業の経営実態や直面する課題、雇用や資金調達に関する現状や先行きについて把握するため。
- 調査対象：大阪商工会議所会員の中小企業3,000社
 - （ 製造業・建設業　　：資本金3億円以下
 - （ 卸売業　　　　　　：資本金1億円以下
 - （ 小売業・サービス業：資本金5千万円以下
- 調査期間：平成22年4月16日～4月28日
- 調査方法：調査票の発送・回収ともにFAX
- 有効回答数：527社（回収率17.6%）

【調査結果のポイント】**I. 経営課題について****（1）今年度の業況予測（昨年度との比較）（単数回答）****～依然「悪化」が2割強～**

今年度の自社業況の予測（昨年度との比較）について尋ねたところ、4割弱（38.5%）の企業が「ほぼ横ばいが続く」、3割強（32.1%）が「徐々に好転するが回復力は弱い」と回答した。一方、依然「悪化する」が2割強（23.7%）を占めるなど、まだまだ厳しい状況がうかがえる。

規模別には、小企業ほど見方が厳しく、資本金1000万円以下では3割台半ば（35.9%）が「悪化」と回答している。また、業種別には、建設業で「悪化」回答（45.2%）が目立っている。

（2）重点的に取り組みたい経営課題（4項目以内複数回答）**～攻めの姿勢が目立つ～**

自社が直面し重点的に取り組みたい経営課題については、約6割（59.4%）の企業が「既存事業の販路・市場拡大」を挙げたのをはじめ、「人材の確保・育成」（41.7%）、「既存製品・サービスの高付加価値化」（40.2%）、「新しい収益源の確立」（38.7%）と、前向きな攻めの回答が上位を占めた。一方、「人件費抑制・過剰雇用対策」（11.2%）、「不採算事業の立て直し・撤退」（9.5%）といった守りの対応は比較的少数にとどまっており、経営者のマインドが積極的になりつつあることがうかがえる。

ただし、資本金5000万円以下では、「資金調達・資金繰り改善」を挙げる企業が依然およそ4社に1社見られる。また、業種別には、製造業で「技術力向上・研究開発体制の強化」や「製品・サービスのコスト低減」、卸売・小売・サービス業で「既存事業の販路・市場拡大」が目立っている。

II. 雇用について

(1) 現在の雇用の過不足（単数回答）

～7割強が「ほぼ適正」～

現在の雇用の過不足について尋ねたところ、7割強（73.8%）の企業が「ほぼ適正」と回答した。他方、「過剰」（14.2%）と「不足」（11.4%）はほぼ拮抗している。

(2) 業況回復が鮮明となった場合の雇用拡大の見通し（単数回答）

～半数近くが「当面雇用は拡大せず」～

自社の業況回復が鮮明となった場合の雇用拡大の見通しについては、「先行き不透明であり当面雇用は拡大しない」との慎重な姿勢が半数近く（48.2%）を占めた。一方で、約3社に1社（35.7%）が「国内で雇用拡大したい」と回答している。

規模・業種別に見ると、「当面雇用は拡大しない」とする企業は、資本金5000万円超～1億円（60.3%）や小売業（60.9%）、建設業（58.1%）が目立っている。

(3) 雇用拡大する就業形態（複数回答）

～9割以上が「正社員」を挙げる～

設問（2）で「国内で雇用拡大したい」と回答した企業を対象に、その就業形態を尋ねたところ、9割以上（93.6%）の企業が「正社員」を挙げた。

ただし、小売業では「パート・アルバイト」（83.3%）が「正社員」（66.7%）を上回っている。

III. 資金調達について

(1) 金融機関からの借入れ状況（単数回答）

～約4社に1社は依然借入れ難～

調査時点における金融機関からの借入れ状況については、半数近く（48.8%）が「十分な額の資金を借入れできている」と回答した。一方、約4社に1社が、依然借入れ難にあるとしている（「現時点で資金を借入れているが十分な金額ではない」22.2%、「現時点で借入れの必要があるにもかかわらず全く借入れができていない」4.7%）。

(2) 3ヵ月以内に必要資金を金融機関から調達する目途（単数回答）

～資金需要のある企業の約4社に1社は調達の見通しつかず～

設問（1）で資金需要がある企業（「現時点で資金を借入れているが十分な金額ではない」「現時点で借入れの必要があるにもかかわらず全く借入れができていない」「現時点で借入れの必要はないが3ヵ月以内には借入れる必要がある」と回答）を対象に、3ヵ月以内に必要資金を金融機関から調達する目途を尋ねたところ、「目途は

ついている」(27.1%)、「目途はまだついていないがつく見込み」(46.4%)となった。一方、約4社に1社(24.9%)は「目途はついておらずつく見込みもない」と回答しており、資金繰りに不安を抱える企業は依然多い。

(3) 借入れ資金の使途(複数回答)

～攻めの資金需要も見られる～

設問(1)で銀行から借入れている企業・借り入れる必要がある企業(「現時点で十分な額の資金を借り入れてきている」「現時点で資金を借り入れているが十分な金額ではない」「現時点で借り入れの必要があるにもかかわらず全く借り入れができていない」「現時点で借り入れの必要はないが3ヵ月以内には借り入れる必要がある」と回答)を対象に、借り入れ資金の使途を尋ねたところ、9割近く(87.0%)が「当面の運転資金」を挙げた。一方で「設備資金」(17.8%)、「新しい市場・販路の開拓資金」(12.8%)、「研究開発資金」(6.4%)といった攻めの資金需要も見られる。

規模別には、資本金5000万円超～1億円の企業では、「設備資金」(29.5%)や「研究開発資金」(13.1%)を挙げる企業が比較的多い。

(4) 金融円滑化法が施行された平成21年12月以降の新規融資に対する金融機関の貸出態度の変化(単数回答)

～「特に変化はない」との回答が6割近く～

金融円滑化法施行後の新規融資に対する金融機関の貸出態度を尋ねたところ、6割近く(57.9%)が「特に変化はない」と回答した。他方、「以前より厳しくなった」は11.2%、「以前より好転した」は6.3%という状況。

以上

「中小企業の経営実態と課題に関するアンケート調査」結果集計表

大阪商工会議所

《調査概要》

- 調査時期：平成22年4月16日(金)～4月28日(水)
- 送付件数：3,000社
- 有効回答数：527社
- 回答率：17.6%

《回答企業の属性》

【資本金】

～1000万円	17.5%	(92)
1000万円超～5000万円	68.9%	(363)
5000万円超～1億円	12.9%	(68)
1億円超～	0.8%	(4)

【業種】

製造業	34.5%	(182)
建設業	11.8%	(62)
卸売業	33.8%	(178)
小売業	4.4%	(23)
サービス業	9.1%	(48)
その他	6.5%	(34)

【製造業・非製造業】

製造業	34.5%	(182)
非製造業	65.5%	(345)

《調査結果》

I. 経営課題について

(1) 今年度の業況予測(昨年度との比較)(単数回答)

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (527)	100.0% (92)	100.0% (363)	100.0% (68)	100.0% (4)	100.0% (182)	100.0% (62)	100.0% (178)	100.0% (23)	100.0% (48)	100.0% (34)	100.0% (182)	100.0% (345)
1. 本格回復に入る	3.2% (17)	1.1% (1)	3.3% (12)	5.9% (4)	- (-)	2.2% (4)	1.6% (1)	3.4% (6)	- (-)	6.3% (3)	8.8% (3)	2.2% (4)	3.8% (13)
2. 徐々に好転するが回復力は弱い	32.1% (169)	27.2% (25)	31.1% (113)	41.2% (28)	75.0% (3)	33.5% (61)	17.7% (11)	34.8% (62)	34.8% (8)	29.2% (14)	38.2% (13)	33.5% (61)	31.3% (108)
3. ほぼ横ばいが続く	38.5% (203)	34.8% (32)	40.5% (147)	35.3% (24)	- (-)	39.0% (71)	35.5% (22)	42.7% (76)	39.1% (9)	37.5% (18)	20.6% (7)	39.0% (71)	38.3% (132)
4. 悪化する	23.7% (125)	35.9% (33)	22.3% (81)	14.7% (10)	25.0% (1)	20.9% (38)	45.2% (28)	18.0% (32)	26.1% (6)	22.9% (11)	29.4% (10)	20.9% (38)	25.2% (87)
5. その他	2.1% (11)	- (-)	2.5% (9)	2.9% (2)	- (-)	3.3% (6)	- (-)	1.1% (2)	- (-)	4.2% (2)	2.9% (1)	3.3% (6)	1.4% (5)
無回答	0.4% (2)	1.1% (1)	0.3% (1)	- (-)	- (-)	1.1% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1.1% (2)	- (-)

(2) 重点的に取り組みたい経営課題(4項目以内複数回答)

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	- (527)	- (92)	- (363)	- (68)	- (4)	- (182)	- (62)	- (178)	- (23)	- (48)	- (34)	- (182)	- (345)
1. 新しい事業分野への参入	22.4% (118)	22.8% (21)	22.3% (81)	23.5% (16)	- (-)	21.4% (39)	17.7% (11)	24.7% (44)	17.4% (4)	22.9% (11)	26.5% (9)	21.4% (39)	22.9% (79)
2. 新しい収益源の確立	38.7% (204)	42.4% (39)	39.9% (145)	26.5% (18)	50.0% (2)	36.8% (67)	32.3% (20)	41.6% (74)	39.1% (9)	35.4% (17)	50.0% (17)	36.8% (67)	39.7% (137)
3. 既存製品・サービスの高付加価値化	40.2% (212)	32.6% (30)	39.7% (144)	51.5% (35)	75.0% (3)	42.9% (78)	19.4% (12)	44.4% (79)	43.5% (10)	43.8% (21)	35.3% (12)	42.9% (78)	38.8% (134)
4. 既存事業の販路・市場拡大	59.4% (313)	52.2% (48)	59.5% (216)	67.6% (46)	75.0% (3)	54.4% (99)	48.4% (30)	65.2% (116)	65.2% (15)	64.6% (31)	64.7% (22)	54.4% (99)	62.0% (214)
5. 海外市場の開拓	12.3% (65)	12.0% (11)	11.3% (41)	19.1% (13)	- (-)	12.1% (22)	4.8% (3)	15.7% (28)	17.4% (4)	10.4% (5)	8.8% (3)	12.1% (22)	12.5% (43)
6. 技術力向上・研究開発体制の強化	21.4% (113)	18.5% (17)	21.8% (79)	22.1% (15)	50.0% (2)	37.4% (68)	19.4% (12)	10.7% (19)	13.0% (3)	14.6% (7)	11.8% (4)	37.4% (68)	13.0% (45)
7. 設備投資(老朽設備の更新)	10.4% (55)	12.0% (11)	9.4% (34)	13.2% (9)	25.0% (1)	18.1% (33)	12.9% (8)	5.1% (9)	8.7% (2)	2.1% (1)	5.9% (2)	18.1% (33)	6.4% (22)
8. 設備投資(生産拡大や新分野進出)	3.2% (17)	1.1% (1)	3.6% (13)	4.4% (3)	- (-)	5.5% (10)	- (-)	2.2% (4)	- (-)	2.1% (1)	5.9% (2)	5.5% (10)	2.0% (7)
9. 人材の確保・育成	41.7% (220)	35.9% (33)	42.7% (155)	42.6% (29)	75.0% (3)	35.7% (65)	51.6% (32)	43.8% (78)	43.5% (10)	47.9% (23)	35.3% (12)	35.7% (65)	44.9% (155)
10. 後継者の育成	25.6% (135)	27.2% (25)	27.8% (101)	13.2% (9)	- (-)	23.1% (42)	33.9% (21)	28.7% (51)	34.8% (8)	18.8% (9)	11.8% (4)	23.1% (42)	27.0% (93)
11. 製品・サービスのコスト低減	18.6% (98)	17.4% (16)	18.2% (66)	22.1% (15)	25.0% (1)	26.4% (48)	21.0% (13)	14.0% (25)	8.7% (2)	14.6% (7)	8.8% (3)	26.4% (48)	14.5% (50)
12. 人件費抑制・過剰雇用対策	11.2% (59)	17.4% (16)	9.4% (34)	11.8% (8)	25.0% (1)	6.0% (11)	19.4% (12)	10.1% (18)	8.7% (2)	22.9% (11)	14.7% (5)	6.0% (11)	13.9% (48)
13. 不採算事業の立て直し・撤退	9.5% (50)	9.8% (9)	9.4% (34)	10.3% (7)	- (-)	8.2% (15)	9.7% (6)	10.1% (18)	8.7% (2)	12.5% (6)	8.8% (3)	8.2% (15)	10.1% (35)
14. 資金調達・資金繰り改善	23.5% (124)	27.2% (25)	25.1% (91)	11.8% (8)	- (-)	22.0% (40)	24.2% (15)	19.7% (35)	26.1% (6)	31.3% (15)	38.2% (13)	22.0% (40)	24.3% (84)
15. その他	0.2% (1)	- (-)	0.3% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.6% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.3% (1)
無回答	0.6% (3)	1.1% (1)	0.3% (1)	1.5% (1)	- (-)	0.5% (1)	3.2% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.5% (1)	0.6% (2)

II. 雇用について

(1) 現在の雇用の過不足（単数回答）

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (527)	100.0% (92)	100.0% (363)	100.0% (68)	100.0% (4)	100.0% (182)	100.0% (62)	100.0% (178)	100.0% (23)	100.0% (48)	100.0% (34)	100.0% (182)	100.0% (345)
1. 過剰である	14.2% (75)	9.8% (9)	16.3% (59)	10.3% (7)	- (-)	13.7% (25)	14.5% (9)	15.7% (28)	8.7% (2)	14.6% (7)	11.8% (4)	13.7% (25)	14.5% (50)
2. ほぼ適正である	73.8% (389)	73.9% (68)	71.1% (258)	86.8% (59)	100.0% (4)	72.5% (132)	75.8% (47)	73.0% (130)	82.6% (19)	72.9% (35)	76.5% (26)	72.5% (132)	74.5% (257)
3. 不足している	11.4% (60)	15.2% (14)	12.1% (44)	2.9% (2)	- (-)	12.6% (23)	8.1% (5)	11.2% (20)	8.7% (2)	12.5% (6)	11.8% (4)	12.6% (23)	10.7% (37)
無回答	0.6% (3)	1.1% (1)	0.6% (2)	- (-)	- (-)	1.1% (2)	1.6% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1.1% (2)	0.3% (1)

(2) 業況回復が鮮明となった場合の雇用拡大の見通し（単数回答）

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (527)	100.0% (92)	100.0% (363)	100.0% (68)	100.0% (4)	100.0% (182)	100.0% (62)	100.0% (178)	100.0% (23)	100.0% (48)	100.0% (34)	100.0% (182)	100.0% (345)
1. 国内で雇用拡大したい	35.7% (188)	33.7% (31)	37.2% (135)	29.4% (20)	50.0% (2)	28.0% (51)	30.6% (19)	41.6% (74)	26.1% (6)	47.9% (23)	44.1% (15)	28.0% (51)	39.7% (137)
2. 国内雇用は拡大せず、海外で雇用拡大したい	1.3% (7)	1.1% (1)	1.7% (6)	- (-)	- (-)	1.6% (3)	- (-)	1.7% (3)	4.3% (1)	- (-)	- (-)	1.6% (3)	1.2% (4)
3. 業況が回復しても、先行き不透明であり、当面雇用は拡大しない	48.2% (254)	48.9% (45)	46.0% (167)	60.3% (41)	25.0% (1)	44.5% (81)	58.1% (36)	51.1% (91)	60.9% (14)	39.6% (19)	38.2% (13)	44.5% (81)	50.1% (173)
4. 残業や外注・請負、省力化投資など、雇用拡大以外の方法で対応したい	12.1% (64)	14.1% (13)	11.8% (43)	10.3% (7)	25.0% (1)	23.6% (43)	6.5% (4)	3.9% (7)	8.7% (2)	8.3% (4)	11.8% (4)	23.6% (43)	6.1% (21)
5. その他	2.3% (12)	1.1% (1)	3.0% (11)	- (-)	- (-)	2.2% (4)	3.2% (2)	1.7% (3)	- (-)	4.2% (2)	2.9% (1)	2.2% (4)	2.3% (8)
無回答	0.4% (2)	1.1% (1)	0.3% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1.6% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2.9% (1)	- (-)	0.6% (2)

(3) 雇用拡大する就業形態（複数回答）

※Ⅱ-(2)が「1」の回答者のみ

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	- (188)	- (31)	- (135)	- (20)	- (2)	- (51)	- (19)	- (74)	- (6)	- (23)	- (15)	- (51)	- (137)
1. 正社員	93.6% (176)	90.3% (28)	94.1% (127)	95.0% (19)	100.0% (2)	94.1% (48)	100.0% (19)	94.6% (70)	66.7% (4)	87.0% (20)	100.0% (15)	94.1% (48)	93.4% (128)
2. パート・アルバイト	20.7% (39)	19.4% (6)	21.5% (29)	20.0% (4)	- (-)	19.6% (10)	5.3% (1)	18.9% (14)	83.3% (5)	30.4% (7)	13.3% (2)	19.6% (10)	21.2% (29)
3. 人材派遣を活用	6.4% (12)	- (-)	8.1% (11)	5.0% (1)	- (-)	7.8% (4)	10.5% (2)	5.4% (4)	- (-)	4.3% (1)	6.7% (1)	7.8% (4)	5.8% (8)
4. その他	1.6% (3)	- (-)	2.2% (3)	- (-)	- (-)	2.0% (1)	- (-)	1.4% (1)	- (-)	4.3% (1)	- (-)	2.0% (1)	1.5% (2)
無回答	1.6% (3)	3.2% (1)	1.5% (2)	- (-)	- (-)	2.0% (1)	- (-)	1.4% (1)	- (-)	4.3% (1)	- (-)	2.0% (1)	1.5% (2)

Ⅲ. 資金調達について

(1) 金融機関からの借入れ状況 (単数回答)

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (527)	100.0% (92)	100.0% (363)	100.0% (68)	100.0% (4)	100.0% (182)	100.0% (62)	100.0% (178)	100.0% (23)	100.0% (48)	100.0% (34)	100.0% (182)	100.0% (345)
1. 現時点で十分な額の資金を借入れできている	48.8% (257)	39.1% (36)	47.7% (173)	66.2% (45)	75.0% (3)	48.9% (89)	46.8% (29)	54.5% (97)	39.1% (9)	43.8% (21)	35.3% (12)	48.9% (89)	48.7% (168)
2. 現時点で資金を借入れているが、十分な金額ではない	22.2% (117)	23.9% (22)	22.9% (83)	17.6% (12)	- (-)	23.1% (42)	12.9% (8)	18.5% (33)	30.4% (7)	31.3% (15)	35.3% (12)	23.1% (42)	21.7% (75)
3. 現時点で借入れの必要があるにもかかわらず全く借入れができていない	4.7% (25)	6.5% (6)	4.7% (17)	2.9% (2)	- (-)	6.6% (12)	6.5% (4)	3.4% (6)	- (-)	4.2% (2)	2.9% (1)	6.6% (12)	3.8% (13)
4. 現時点で借入れの必要はないが、3か月以内には借入れの必要がある	7.4% (39)	10.9% (10)	7.4% (27)	2.9% (2)	- (-)	7.1% (13)	8.1% (5)	7.3% (13)	17.4% (4)	4.2% (2)	5.9% (2)	7.1% (13)	7.5% (26)
5. 現時点で借入れはなく、当面借入れの必要もない	16.3% (86)	17.4% (16)	17.1% (62)	10.3% (7)	25.0% (1)	13.7% (25)	22.6% (14)	16.3% (29)	13.0% (3)	16.7% (8)	20.6% (7)	13.7% (25)	17.7% (61)
無回答	0.6% (3)	2.2% (2)	0.3% (1)	- (-)	- (-)	0.5% (1)	3.2% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.5% (1)	0.6% (2)

(2) 3か月以内に必要資金を金融機関から調達する目的 (単数回答)

※Ⅲ-(1)が「2～4」の回答者のみ

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (181)	100.0% (38)	100.0% (127)	100.0% (16)	- (-)	100.0% (67)	100.0% (17)	100.0% (52)	100.0% (11)	100.0% (19)	100.0% (15)	100.0% (67)	100.0% (114)
1. 目的はついている	27.1% (49)	13.2% (5)	33.1% (42)	12.5% (2)	- (-)	28.4% (19)	35.3% (6)	25.0% (13)	18.2% (2)	15.8% (3)	40.0% (6)	28.4% (19)	26.3% (30)
2. 目的はまだついていないが、つく見込みである	46.4% (84)	60.5% (23)	38.6% (49)	75.0% (12)	- (-)	43.3% (29)	35.3% (6)	51.9% (27)	72.7% (8)	42.1% (8)	40.0% (6)	43.3% (29)	48.2% (55)
3. 目的はついておらず、つく見込みもない	24.9% (45)	21.1% (8)	27.6% (35)	12.5% (2)	- (-)	25.4% (17)	29.4% (5)	23.1% (12)	9.1% (1)	36.8% (7)	20.0% (3)	25.4% (17)	24.6% (28)
無回答	1.7% (3)	5.3% (2)	0.8% (1)	- (-)	- (-)	3.0% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	5.3% (1)	- (-)	3.0% (2)	0.9% (1)

(3) 借入れ資金の用途 (複数回答)

※Ⅲ-(1)が「1～4」の回答者のみ

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	- (438)	- (74)	- (300)	- (61)	- (3)	- (156)	- (46)	- (149)	- (20)	- (40)	- (27)	- (156)	- (282)
1. 当面の運転資金	87.0% (381)	94.6% (70)	86.3% (259)	82.0% (50)	66.7% (2)	88.5% (138)	95.7% (44)	85.9% (128)	90.0% (18)	77.5% (31)	81.5% (22)	88.5% (138)	86.2% (243)
2. 設備資金	17.8% (78)	13.5% (10)	16.0% (48)	29.5% (18)	66.7% (2)	25.0% (39)	2.2% (1)	14.8% (22)	15.0% (3)	22.5% (9)	14.8% (4)	25.0% (39)	13.8% (39)
3. 研究開発資金	6.4% (28)	- (-)	6.7% (20)	13.1% (8)	- (-)	10.9% (17)	2.2% (1)	2.7% (4)	5.0% (1)	12.5% (5)	- (-)	10.9% (17)	3.9% (11)
4. 新しい市場・販路の開拓資金	12.8% (56)	5.4% (4)	15.0% (45)	11.5% (7)	- (-)	13.5% (21)	2.2% (1)	12.1% (18)	20.0% (4)	22.5% (9)	11.1% (3)	13.5% (21)	12.4% (35)
5. その他	1.8% (8)	1.4% (1)	1.3% (4)	4.9% (3)	- (-)	2.6% (4)	2.2% (1)	0.7% (1)	- (-)	2.5% (1)	3.7% (1)	2.6% (4)	1.4% (4)
無回答	3.2% (14)	5.4% (4)	2.7% (8)	1.6% (1)	33.3% (1)	3.2% (5)	2.2% (1)	4.0% (6)	- (-)	2.5% (1)	3.7% (1)	3.2% (5)	3.2% (9)

(4) 金融円滑化法が施行された平成21年12月以降の新規融資に対する金融機関の貸出態度の変化 (単数回答)

	全体	～1000万円	1000万円超～5000万円	5000万円超～1億円	1億円超～	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	製造業	非製造業
全体	100.0% (527)	100.0% (92)	100.0% (363)	100.0% (68)	100.0% (4)	100.0% (182)	100.0% (62)	100.0% (178)	100.0% (23)	100.0% (48)	100.0% (34)	100.0% (182)	100.0% (345)
1. 以前より好転した	6.3% (33)	5.4% (5)	6.3% (23)	7.4% (5)	- (-)	5.5% (10)	3.2% (2)	6.7% (12)	13.0% (3)	6.3% (3)	8.8% (3)	5.5% (10)	6.7% (23)
2. 以前より厳しくなった	11.2% (59)	12.0% (11)	10.7% (39)	13.2% (9)	- (-)	10.4% (19)	9.7% (6)	9.0% (16)	8.7% (2)	18.8% (9)	20.6% (7)	10.4% (19)	11.6% (40)
3. 特に変化はない	57.9% (305)	53.3% (49)	57.9% (210)	61.8% (42)	100.0% (4)	60.4% (110)	56.5% (35)	61.8% (110)	52.2% (12)	45.8% (22)	47.1% (16)	60.4% (110)	56.5% (195)
4. 金融機関と新規融資についての話をしていない(資金の必要がなかった等)	20.5% (108)	27.2% (25)	20.9% (76)	10.3% (7)	- (-)	20.3% (37)	21.0% (13)	19.1% (34)	21.7% (5)	22.9% (11)	23.5% (8)	20.3% (37)	20.6% (71)
5. その他	1.5% (8)	- (-)	2.2% (8)	- (-)	- (-)	1.1% (2)	1.6% (1)	2.2% (4)	- (-)	2.1% (1)	- (-)	1.1% (2)	1.7% (6)
無回答	2.7% (14)	2.2% (2)	1.9% (7)	7.4% (5)	- (-)	2.2% (4)	8.1% (5)	1.1% (2)	4.3% (1)	4.2% (2)	- (-)	2.2% (4)	2.9% (10)

以上